



キラキラ☆中部っ子

《学校教育目標》

自ら気づき 人との関わり
の中で自分らしさを発揮
しながら課題解決に向かう
子どもの育成

令和6年7月19日 文責 校長 小柳 英樹

やさしく(徳) かしく(知) たくましく(体)

1 学期のふり返り(子ども達の頑張り)

1 学期の様子を、担任ではなく、級外の先生に尋ねました。担任では見えない頑張りがあちこちで見られたようです。見られるからする、評価されるからするのではなく、自分自身の値打ち、価値を底上げするために取り組んでほしいと思います。そんな言動がたくさん見られた1 学期だった気がします。

きっと家庭でも、そんな姿を見せてくれているのではないのでしょうか。

- ①給食を【感謝の気持ち】をもって、食べる子どもが多くなった。教室を回っていると、“とっても美味しいです”とよく声をかけてくれます。
- ②運動場で、コーンの片付けをしていたところ、外で遊んでいた〇年生が気付いて“手伝いますよ”と進んで手伝ってくれました。作業がとても早く終わりました。
- ③1 年生のお世話(朝の準備、登校の付き添い、給食の手伝い)をよくしている姿を見ました。
- ④外で元気に遊んでいる子がたくさんいました。
- ⑤家庭学習が 8 割方できるようになってきました。

明日から、子ども達が楽しみにしている夏休みです。待ちに待った夏休みではないのでしょうか。夏休みにしかできないこと、学校では学べないことを楽しみにしている子ども達の声が届いています。

出かけること、イベントに参加すること、体験することも楽しみでしょうが、子ども達は、“お家の人と料理を作ることが楽しみ”、“お家の人と一緒に花火をすることが楽しみ”、“いとこと一緒にお盆を過ごすことが楽しみ”、“子ども会で〇〇をすることが楽しみ”と、身近なところでの行事・イベントを楽しみにしているようです。

遠い記憶をたどれば、我が家でも、思い出にと旅行に出かけたこともありましたが、何よりも日常の何気ないことの方が記憶に残っているようです。近所の公園で一緒に遊んでくれたこと、一緒に台所に立って料理を作ったこと。それが何よりの思い出、夏休みの財産になることと思

ます。

長い長い休みです。家族でゆっくりいろんなことを語り合い、過ごす時間があるといいですね。楽しく思い出に残る夏休みにしてほしいと考えます。

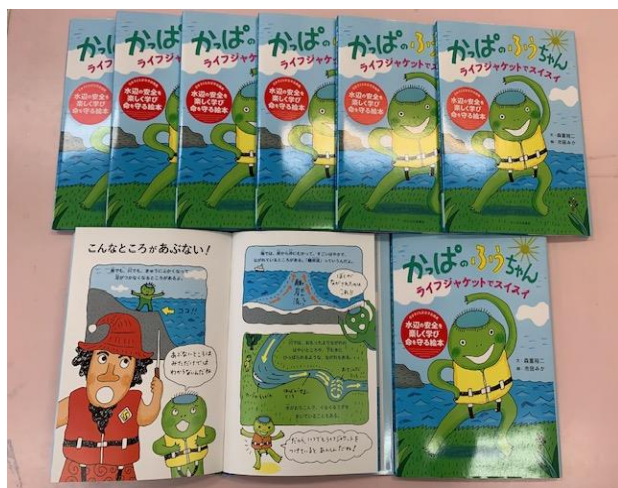
一方、心配なこともあります。大人の目が行き届かない状況でもあります。

【ゲーム依存】【水難事故】【交通事故】【鉄道事故】【ネットトラブル】【OD(オーバードーズ)】等々。

子ども達の周りには危険がいっぱい。思いがけないところから、予期せぬうちに子ども達の心、生活に入り込んできます。決して都会のこと、他人事ではありません。脅すわけではありませんが、一度入り込んだら蟻地獄のように抜け出せないことがたくさんあります。最初が肝心です。

夏休みに入る前に、家族でいろんな家庭のルールを今一度御確認下さい。

伊万里警察署有田幹部派出所の方のお話を聞く機会がありました。ビックリすることに、県内で交通死亡事故が6月末時点で10件。そのうち4件が伊万里署管内。その中でも3件が有田町内。由々しき事態です。一人ひとりの心がけて、意識で、なくせるところも大いにある交通死亡事故と考えます。子ども達の安全・安心のためにも、**【交通ルールを守る】【飛び出しをしない】【自転車に乗るときはヘルメットをかぶる】【道路横断の際は、左右を確認する】**等々、命を守る行動を取れるよう声かけをお願いします。



ありがとうございます。岸川金物店より『かっぱのふうちゃん』の絵本を下学年の各学級に寄贈いただきました。

趣味で魚釣りに行った際、ライフジャケットの未着用の姿を多く見て、命に関わることを知ってもらいたいという思いを常に抱かれています、偶然出会った絵本だそうです。大切に、そして心に響くように何度も何度も読んで、命の大切さを感じてほしいです。

【8月28日(水):2学期始業式】

8月28日(水)～8月30日(金)は【給食なし、午前中授業】です。

笑顔で、元気に自力登校を期待します。ひと夏を過ごし、心も身体も逞しくなった皆さんに会えるのを楽しみにしています。